

アベリスツイス大学生との交流会

～英語を用いて悪戦苦闘の2時間～

(2017.1.30)

昨年（H.27 年度）同様に、与謝野町との交流が始まったイギリス・ウェールズ地方のアベリスツイス大学より8名の大学生が1月30日(月)午後に本校を訪れ、授業の一環として1年生全員との交流会を実施しました。1年生を8グループに分け、各グループに1名の大学生を割り当て、自己紹介・日本文化を通しての交流を行ないました。

各グループ内で交流内容を検討し、エスコート役・司会など、企画・運営・進行など全てを生徒が行いました。



8名の大学生が来校



エスコート役がお出迎え



まずは自己紹介から



日本文化について説明



けん玉に挑戦！



折り紙に挑戦！



コマ回しに挑戦！



あやとりに挑戦！



英語版カルタで勝負



日英対決(?)

<生徒の感想より>

*本物の英語を聞いて、圧倒された。*言葉が伝わらないのはすごく大変で難しいことだったけど、楽しんでいてくれていたらうれしいです。*質問したあととかに会話っぽくなったけど、聞き取れなくて大変だった。身振り手振り



短いながらも楽しい時間を過ごすことができました

振りで伝わった時は嬉しかった。*今回分かったのは、英語が聞き取れない上に、意味がわからないことです。英単語や英文法の勉強をしっかりとしないといけないと改めて思いました。*自分たちだけで何とか交流会を成功させることができたと思うので、今後に活かせるようにしたい。*自分が英語を話せないということを実感した。もっと勉強して上手になりたいと思った。*言おうとしてたことが全部飛んで、言葉が出ずボロボロだったけど、交流会自体は楽しんでもらえたようで良かった。

などなど…